

日曜日礼拝順序

2018年12月16日 午前11時 南部チャペル

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讃美	賛美歌103 “牧人ひつじを 守れるその宵”	
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
	ルカによる福音書2章1-6節	
讃美	賛美歌109 “きよしこのよる 星はひかり”	
説教	“旅中の聖誕”	Scroggins 由紀牧師
讃美	賛美歌112 “諸人こぞりて むかえまつれ”	
献金		坂田淑姉
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

憩いの場

“良い知らせ”

“御使いは言った。‘恐れるな。見よ、すべての民に与えられる大きな喜びをあなた方に伝える。’” (ルカによる福音書2章10節)

早くも12月となりましたが、アメリカで祝うクリスマスには特別な温かさがあり、世界中に聖歌が流れるのは、この時期だけでしょう。しかし、その意味を考えずに、クリスマスの曲を聴いたり歌ったりしている人が多いことも事実です。

私自身もサンタクロースを信じていた子供のころのクリスマスはプレゼントが主体でしたが、日曜学校に行っていたものの、クリスマスの意味をちゃんと把握していたかというところでもありませんでした。我が家はクリスチャンファミリーではなかったからです。救い主イエスの誕生を祝う、この意味を深く子供に伝えるには家庭教育の必要を感じます。しかし、聖書を学んでいない家庭で育った私でも、20歳でバプテスマを受けて、クリスチャンになってからのクリスマスは全く意味が変わり、主イエスキリストの誕生を祝う特別な日となりました。そして、単にプレゼントを交換する、という日からキリストの誕生という良い知らせを祝う日となってから、毎年、クリスマスには新しい感慨が与えられています。

ルカによる福音書には、羊飼いたちが番をしているところへ御使いが現れ、主イエスの誕生を告げ知らせたことが書かれています。その知らせは、すべての民に与えられる大きな喜びでした。夜番をしていた羊飼いたちには、突然の良い知らせを恐れましたが、御使いは恐れるな、と彼らを励ましました。暗い闇が続く世の中にあっても闇は光に打ち勝ちませんでした。(ヨハネによる福音書1章5節) 皆さんの心に、この季節、よい知らせの喜びが満ち溢れるようにお祈りしています。(Scroggins 由紀)

## 記事: 消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、Chieko Dano 姉、下竹寛子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄、Donna Barlow 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

—長らく病と闘っておられたカレン語部の Pastor Roger が先週の金曜日、天に召されました。ご家族、そしてカレン語部の人々のためにお祈りください。

## お知らせ

—12月23日はクリスマスの合同礼拝があります。救い主イエスのご聖誕を共に祝いましょう。礼拝ではクリスマスの聖歌をそれぞれの言語でともに歌います。礼拝後はスペイン語部主催によるランチがあります。

—本日は午後12時30分より2019年度予算決議会がありますので、メンバーの方はどうぞご参加ください。

今週の讃美：飼い葉の桶で (Away in a Manger)

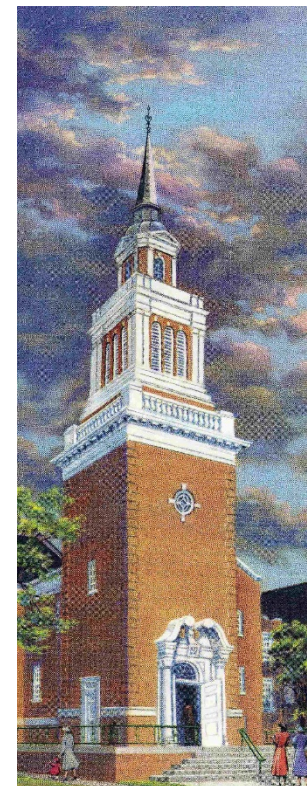
<https://www.youtube.com/watch?v=Y1k3ui2XICs>

---

発行：2018年12月12日ノースショアバプテスト教会日本語部

スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)

電話：773-728-4200 Ex. 26



# 週報

第3700号

2018年 12月16日

ノースショア バプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)